

I-① 国際地域学科 地域協働専攻 履修基準

科 目 等		単 位 数		
教 養 科 目	共 通 基 礎 科 目	日本国憲法	2	18
		体育科目	2	
		倫理・人権科目	2	
		外国語	4	
		外国語コミュニケーション	2	
		発展外国語	2	
		アカデミックスキル	2	
		情報機器の操作	2	
	基 礎 教 養 科 目	人文学系科目	2	6
		社会科学系科目	2	
自然科学系科目		2		
現 代 地 域 教 養 科 目	現代的教養科目	6	6	
専 門 科 目	学 科 共 通 科 目	教育マインド・コミュニケーション科目	4	8
		地域学入門	4	
	専 攻 共 通 科 目	18	80	
	専 攻 科 目	50		
卒 業 研 究	4			
研 究 発 展 科 目		8		
キ ャ リ ア 開 発 科 目		6		
卒 業 に 必 要 な 単 位 数		124		

II 教養科目 ※全専攻共通

●:必修

科目区分	科目名				単位数	
	1年	2年	3年	4年		
共通基礎科目	日本国憲法	●日本国憲法 2			2	
	体育科目		●体育Ⅰ 1	●体育Ⅱ 1	2	
	倫理・人権科目	●倫理・人権 2			2	
	外国語	●外国語(英語)Ⅰ 1				4
		外国語(英語)Ⅱ 1 外国語(英語)Ⅲ 1 外国語(英語)Ⅳ 1 外国語(中国語)Ⅰ 1 外国語(中国語)Ⅱ 1 外国語(ドイツ語)Ⅰ 1 外国語(ドイツ語)Ⅱ 1 外国語(フランス語)Ⅰ 1 外国語(フランス語)Ⅱ 1 外国語(ロシア語)Ⅰ 1 外国語(ロシア語)Ⅱ 1 外国語(ハンガール)Ⅰ 1 外国語(ハンガール)Ⅱ 1				
		●外国語コミュニケーション(英語)Ⅰ 1				
		外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ 1 外国語コミュニケーション(中国語) 1 外国語コミュニケーション(ドイツ語) 1 外国語コミュニケーション(フランス語) 1 外国語コミュニケーション(ロシア語) 1 外国語コミュニケーション(ハンガール) 1				
	発展外国語		発展外国語(英語) 2 発展外国語(中国語) 2 発展外国語(ドイツ語) 2 発展外国語(フランス語) 2 発展外国語(ロシア語) 2 発展外国語(ハンガール) 2			2
	アカデミックスキル	●アカデミックスキル 2				2
	情報機器の操作	●情報機器の操作 2				2
基礎教養科目	人文学系科目	人文学入門Ⅰ(美術) 2 人文学入門Ⅰ(日本文学) 2 人文学入門Ⅰ(英米文学) 2 人文学入門Ⅱ(文化人類学) 2 人文学入門Ⅱ(言語学) 2 人文学入門Ⅱ(倫理学) 2			2	
	社会科学系科目	社会科学入門Ⅰ(公法) 2 社会科学入門Ⅰ(社会学) 2 社会科学入門Ⅰ(経済学) 2 社会科学入門Ⅰ(社会調査) 2 社会科学入門Ⅱ(公共政策) 2 社会科学入門Ⅱ(社会福祉学) 2 社会科学入門Ⅱ(教育の基本問題) 2			2	
	自然科学系科目	自然科学入門Ⅰ(物理学) 2 自然科学入門Ⅰ(化学) 2 自然科学入門Ⅰ(数学) 2 自然科学入門Ⅱ(生物学) 2 自然科学入門Ⅱ(地球科学) 2 自然科学入門Ⅱ(情報学) 2			2	
現代地域教養科目		現代地域教養Ⅰ(外国語の学び方) 2			6	
現代的教養科目	現代地域教養Ⅰ(外国語としての日本語) 2 現代地域教養Ⅰ(現代韓国事情) 2 現代地域教養Ⅰ(現代中国事情) 2 現代地域教養Ⅰ(北海道・函館スタディズ) 2 現代地域教養Ⅱ(法哲学) 2 現代地域教養Ⅱ(現代の社会) 2 現代地域教養Ⅱ(環境経営学) 2 現代地域教養Ⅱ(グローバル化と地域社会) 2 現代地域教養Ⅱ(アイヌ語) 2 現代地域教養Ⅲ(世界の環境問題) 2 現代地域教養Ⅲ(北海道の自然誌) 2 現代地域教養Ⅲ(人間と薬) 2 現代地域教養Ⅲ(情報科学の基礎) 2 現代地域教養Ⅲ(アイヌ民族と文化) 2 現代地域教養Ⅳ(国際人権論) 2 現代地域教養Ⅳ(国際福祉論) 2 現代地域教養Ⅳ(社会参加実践論) 2 現代地域教養Ⅳ(実践経験に基づく日本の国際関係) 2					

注1 ※ ●は必修科目です。

2 ※ 外国語選択科目については、「母語」を除く外国語を選択し履修すること。

Ⅲ専門科目 学科共通科目 ※全専攻共通

科目区分		科目名				単位数	
		1年	2年	3年	4年		
専門科目	学科共通科目	学校教育における心理学 2 ※E1				4	8
		日本の母語教育 2 ※E1					
	子どもの教育の歴史 I 2 ※E1						
	コミュニケーション・教育マインダ・イノベーション科目	比較教育 2 ※E1					
		情報社会と教育 2					
			人間関係とコミュニケーション 2				
			社会統計の基礎 2				
			子どもの言語文化 2 ※E1				
			人間形成原論 I 2 ※E1				
			教育の社会学 2 ※E1				
				教育法規 2 ※E1			
				子どもと環境教育 2 ※E1			
	地域学入門科目		●地域学入門 2				4
			●地域プロジェクト I 1	●地域プロジェクト II 1			

注 1 ※E1 地域教育専攻においては指定された科目のうちから2科目以上履修する。

2 ●は必修科目です。

IV 専門科目 専攻共通科目(地域協働専攻)

科目区分	科目名				単位数
	1年	2年	3年	4年	
専門科目 専攻共通科目	国際協働概論Ⅰ(日本東洋美術史) 2	国際協働概論Ⅱ(日本語学概論) 2			4-8
	国際協働概論Ⅲ(国際経済学概論) 2	国際協働概論Ⅳ(国際関係概論) 2			
	国際協働概論Ⅴ(英米文学概論) 2	国際協働概論Ⅵ(国際協力概論) 2			
	国際協働概論Ⅶ(国際法概論) 2				4-8
	地域政策概論Ⅰ(地域と政策) 2	地域政策概論Ⅲ(地域観光産業概論) 2			
	地域政策概論Ⅳ(国際観光論) 2				
		地域政策概論Ⅱ(コミュニティと自治) 2	地域政策概論Ⅴ(社会福祉原論Ⅰ) 2		4-8
		地域政策概論Ⅵ(イノベーション論) 2			
	地域環境科学概論Ⅰ(環境と放射線) 2	地域環境科学概論Ⅳ(計算機システム) 2	地域環境科学概論Ⅴ(物理学概論) 2		
	地域環境科学概論Ⅶ(化学基礎) 2				4-8
	地域環境科学概論Ⅱ(環境システム概論) 2	地域環境科学概論Ⅲ(地球環境科学) 2			
	地域環境科学概論Ⅵ(認知心理学) 2				
		実践外国語中級(英語) 2	実践外国語中級(中国語) 2	2	
		実践外国語中級(ドイツ語) 2	実践外国語中級(フランス語) 2		
		実践外国語中級(ハンブル) 2			
国際コミュニケーション短期研修Ⅰ 4 ※B1	国際コミュニケーション短期研修Ⅱ 4 ※B1	国際コミュニケーション支援実習Ⅰ 2	国際コミュニケーション支援実習Ⅱ 2	0-4	
	国際コミュニケーション実習Ⅰ 4 ※B1	国際コミュニケーション実習Ⅱ 4 ※B1	国際コミュニケーション実習Ⅲ 4 ※B1		
	国際コミュニケーション実習Ⅳ 4 ※B1				

注 ※B1 国際協働グループにおいては専攻共通科目及び国際協働グループ専攻科目で指定された科目のうちから1科目以上履修する。

科 目	環境系科目群	専門環境物理学Ⅰ(電磁気学) 2 ※D1	専門環境物理学Ⅱ(量子力学) 2 ※D1	0-6 注1	30
		基礎環境物理学実験 2 地球環境基礎実験 2	基礎環境化学実験 2 環境物理学実験 2 地球環境専門実験 2		
		基礎環境化学Ⅰ(基礎環境化学) 2 ※D1	基礎環境化学Ⅱ(物質とエネルギー) 2 ※D1		
		応用環境化学Ⅰ(物質科学) 2 ※D1	応用環境化学Ⅱ(量子分析論) 2 ※D1		
		生物科学基礎 2 ※D1			
		生態学 2 ※D1			
		地球環境基礎実習 1	地球環境専門実習 1		
		地球環境史 2			
	数学・情報系科目群	幾何序論 2		0-6 注1	30
		代数基礎 2			
		解析基礎 2			
		幾何基礎 2			
		代数演習 2			
		解析演習 2			
		統計基礎 2			
		コンピュータ 2			
		数理コミュニケーション演習 2			
			代数学Ⅰ 2		
			幾何学Ⅰ 2		
			解析学Ⅰ 2		
			代数学Ⅱ 2		
			幾何学Ⅱ 2		
			解析学Ⅱ 2		
卒業研究			●卒業研究 4		4
研究発展科目	学生の自主的学習計画に基づき選択により履修するものとします。対象科目は下記のとおりです。 ①教養科目 ②専攻履修基準(他専攻を含む。)に掲げる授業科目 ③キャリア開発科目 ④別表「Ⅵ 研究発展科目」に掲げる授業科目				8
キャリア開発科目	「Ⅶ キャリア開発科目」参照				6
卒業に必要な単位数					124

注1. 専攻科目について、単位数欄のA, B, Cのいずれかの区分(以下、単位修得区分という。)により修得してください。

2. ●は必修科目です。

3. 単位修得区分Bにより修得した場合は、中学校一種免(理科)及び高校一種免(理科)、単位修得区分Cにより修得した場合は、中学校一種免(数学)及び高校一種免(数学)の教員免許の取得が可能です。

4. ※D1～D3の科目については、以下のとおり修得してください。

※D1 指定された科目のうちから4科目以上履修する。

※D2 指定された科目のうちから4科目以上履修する。

※D3 指定された科目のうちから1科目以上履修する。

5. 単位修得区分Cにあつては、※D1の科目を地域環境科学科目群に含みます。

VI 研究発展科目

学生の自主的学習計画に基づき選択により履修するものとします。対象科目は、下記のとおりです。

- ①教養科目
- ②専攻履修基準(他専攻を含む。)に掲げる授業科目
- ③キャリア開発科目
- ④下表に掲げる授業科目

科目名	単位数	対象学年	
教職論(中等)	2	1~3	教員免許関係科目
教育の基礎と理念(中等)	2	1	
発達と学習(中等)	2	1	
教育の制度と社会(中等)	2	2	
学校経営と学級経営(中等)	2	4	
教育課程と教育方法(中等)	2	2	
道徳の指導法(中等)	2	2	
特別活動の指導法(中等)	2	3	
教育相談の理論と方法(中等)	2	3	
生徒指導・進路指導の理論と方法(中等)	2	3	
教職実践演習(中等)	2	4	
中学校国語科教育法Ⅰ	2	2~3	
中学校国語科教育法Ⅱ	2	2~3	
中学校国語科教育法Ⅲ	2	2~3	
中学校国語科教育法Ⅳ	2	2~3	
中学校社会科教育法Ⅰ	2	2~3	
中学校社会科教育法Ⅱ	2	2~3	
中学校社会科教育法Ⅲ	2	2~3	
中学校社会科教育法Ⅳ	2	2~3	
中学校数学科教育法Ⅰ	2	2~3	
中学校数学科教育法Ⅱ	2	2~3	
中学校数学科教育法Ⅲ	2	2~3	

中学校数学科教育法Ⅳ	2	2~3	
中学校理科教育法Ⅰ	2	2~3	
中学校理科教育法Ⅱ	2	2~3	
中学校理科教育法Ⅲ	2	2~3	
中学校理科教育法Ⅳ	2	2~3	
中学校英語科教育法Ⅰ	2	2~3	
中学校英語科教育法Ⅱ	2	2~3	
中学校英語科教育法Ⅲ	2	2~3	
中学校英語科教育法Ⅳ	2	2~3	
高等学校国語科教育法Ⅰ	2	2~3	
高等学校国語科教育法Ⅱ	2	2~3	
高等学校公民科教育法Ⅰ	2	2~3	
高等学校公民科教育法Ⅱ	2	2~3	
高等学校数学科教育法Ⅰ	2	2~3	
高等学校数学科教育法Ⅱ	2	2~3	
高等学校理科教育法Ⅰ	2	2~3	
高等学校理科教育法Ⅱ	2	2~3	
高等学校英語科教育法Ⅰ	2	2~3	
高等学校英語科教育法Ⅱ	2	2~3	
教育実習事前事後指導（中等）	1	2	
教育実習（中学校）	4	3~4	
教育実習（高等学校）	2	4	
日本文化史	2	2	
心理学	2	2~3	
相談援助実習指導Ⅰ	2	3	社会福祉士関係科目
相談援助実習指導Ⅱ	2	3	
相談援助実習指導Ⅲ	2	3	
相談援助実習	4	3	

VII キャリア開発科目

科 目 区 分	科 目 名				単 位 数
	1年	2年	3年	4年	
キャリア開発科目	●キャリアガイダンスI 2				6
		キャリアガイダンスII(民間) 2 キャリアガイダンスII(官庁) 2 キャリアガイダンスII(教員) 2	キャリア開発I(民間) 2 キャリア開発I(官庁) 2 キャリア開発I(教員) 2 キャリア開発II(民間) 2 キャリア開発II(官庁) 2	キャリア開発II(教員) 2	